



フェラーバンチャによる伐倒の状況



現地説明会の様子



間伐とは、樹木の成長の課程で過密となった立木の一部を抜き取り、立木密度を調整する作業です。風水害等に強い健全な森林の整備、下層植生の繁茂による表土の浸食や流出の抑制、様々な動植物の生息・生育の場を確保することによる生物多様性の保全への寄与など、森林の有する多面的機能の発揮に大きな意義があります。

民間競争入札の取り組みは、公共サービスの利益を享受する国民の立場に立ち、民間事業者の創意と工夫を適切に反映させ、良質かつ低廉な公共サービスを旨とするもので、国有林の間伐等（複層林へ誘導する伐採を含む）・路網整備・植付が対象とされ、「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく「公共サービス改革基本方針」に沿って、複数年の契約ができることとされています。

北海道森林管理局では、間伐や植付による更新を一連の作業として効率的・効果的に実施していくことが、森林の有する公益的機能の発揮はもとより、林業の成長産業化の実現に向けても重要であることから、この事



ハーベスタによる伐倒・枝払い・玉切りの状況



グラップルによるフォワーダへの積み込みの状況





フォワーダによる集材の状況



土場での荷下ろしの状況



素材を販売するための桧（はい）積の状況



トラックによる製材工場等への輸送の状況

北海道森林管理局民間競争入札の実施状況

	平成23年度 (3箇年)	平成24年度 (3箇年)	平成25年度 (3箇年)	平成26年度 (3箇年)	平成27年度 (3箇年)	平成28年度 (3箇年)
実施署	2	1	2	3	5	5
面積	797ha	406ha	738ha	768ha	1,149ha	1,268ha
伐採量	15,000m ³	13,000m ³	26,000m ³	27,000m ³	51,000m ³	64,000m ³

(資源活用第二課)

また、実施した林業事業体からは、「複数年にわたる事業量を確保することで、経営や雇用が安定する。」「高性能林業機械の導入が促進する。」「林業機械に整合した、使いやすく丈夫な森林作業道を設計・開設できる。」「などの意見を頂いており、今後も積極的に取り組んでいくこととしています。」



間伐後の林分状況



ザウルスロボによる森林作業道作設の状況



森林作業道作設後の状況